

表8 2016年末わが国の慢性透析療法の現況（所在県別）山形県

透析施設の現況（施設調査票より）	
対象施設数	36
回収施設数	36
ベッドサイドコンソール台数	992
同時透析	982
最大収容	3,039

透析従事者数（施設調査票より）							
	医師	看護師	臨床工学士	栄養士	ケースワーカー	その他	合計
専従	26	239	119	1	1	55	441
兼務	101	28	77	27	18	5	256
合計	127	267	196	28	19	60	697

透析患者数（施設調査票より）							
治療方法		通院		入院		合計	
治療 方法 単独	血液透析（HD）	1,556	(65.6)	228	(93.8)	1,784	(68.2)
	血液透析濾過（HDF）	742	(31.3)	11	(4.5)	753	(28.8)
	血液濾過（HF）	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
	血液吸着透析	4	(0.2)	1	(0.4)	5	(0.2)
	在宅血液透析	13	(0.5)	0	(0.0)	13	(0.5)
	腹膜透析（PD）	40	(1.7)	3	(1.2)	43	(1.6)
HD(F), PDの 併用	週1回のHD(F)等との併用	10	(0.4)	0	(0.0)	10	(0.4)
	週2回のHD(F)等との併用	6	(0.3)	0	(0.0)	6	(0.2)
	週3回のHD(F)等との併用	1	(0.0)	0	(0.0)	1	(0.0)
	上記以外の併用	1	(0.0)	0	(0.0)	1	(0.0)
2016年末透析患者総数						2,616	(100.0)

かっこ内は列方向の合計に対する％です。

人口100万対比	2,350.4
----------	---------

2016年末透析患者のうち、夜間透析患者数	319
-----------------------	-----

2016年HD(F)等で新規に透析導入した患者数	296
2016年PDで新規に透析導入した患者数	14
2016年 新規導入患者総数	310

2016年 透析患者死亡数	257
---------------	-----

(C)Japanese Society Dialysis Therapy

2016年末調査

透析歴別患者数（患者調査票より）										
透析歴	男性		女性		合計		記載なし		総計	
2年未満	352	(22.3)	161	(19.6)	513	(21.4)			513	(21.4)
2年～	457	(28.9)	198	(24.1)	655	(27.3)			655	(27.3)
5年～	371	(23.5)	224	(27.3)	595	(24.8)			595	(24.8)
10年～	208	(13.2)	105	(12.8)	313	(13.0)			313	(13.0)
15年～	83	(5.3)	60	(7.3)	143	(6.0)			143	(6.0)
20年～	54	(3.4)	38	(4.6)	92	(3.8)			92	(3.8)
25年～	28	(1.8)	19	(2.3)	47	(2.0)			47	(2.0)
30年～	14	(0.9)	6	(0.7)	20	(0.8)			20	(0.8)
35年～	10	(0.6)	5	(0.6)	15	(0.6)			15	(0.6)
40年～	3	(0.2)	4	(0.5)	7	(0.3)			7	(0.3)
合計	1,580	(100.0)	820	(100.0)	2,400	(100.0)			2,400	(100.0)
不明	1				1				1	
記載なし										
総計	1,581		820		2,401				2,401	
平均	6.78		7.76		7.12				7.12	
標準偏差	7.18		7.69		7.37				7.37	

かっこ内は列方向の合計に対する％です。

最長透析歴（患者調査表より）	
最長透析歴	46年 11ヶ月